



2021年7月20日

### パフォーマンスをサポートする機能性とデザイン性を追求 ホッケー日本代表の新ユニフォーム完成

ミズノは、公益社団法人日本ホッケー協会とのオフィシャルサプライヤー契約に基づき、2021年シーズンにホッケー日本代表が着用するユニフォームを製作しました。男子日本代表“サムライジャパン”、女子日本代表“さくらジャパン”の選手たちが国際大会で着用します。

今回のユニフォームは、パフォーマンスをサポートする機能性とデザイン性を追求しました。ステイックを使いながらのプレーでも動きやすいようタイトなシルエットに設計し、炎天下でも通気性を保つミズノ独自素材を採用することで、運動パフォーマンスと快適性をサポートします。

男子のユニフォームには日の丸を表現するレッドのカラーを、女子のユニフォームには“さくら”をモチーフにしたピンクをメインカラーに採用しました。デザインにはミズノが2021年から様々な競技で展開している『ダイバーシティグラフィック』を採用しています。

このデザインは、東京の街を背景に選手と応援するすべての人々のそれぞれの思いが融合することで、躍動する日本の一体感と沸き立つエネルギーを表現しています。また、先の見通せない状況でも、人々の思いを繋ぎそれぞれの挑戦を後押ししたいという思いを込めています。



2021年シーズン ホッケー日本代表の新ユニフォーム

(左：男子日本代表“サムライジャパン”、右：女子日本代表“さくらジャパン”)

## <ホッケー日本代表ユニフォームの特長>

### ○動きやすさと快適性をサポート

ユニフォームの設計は、スティックを使いながらのプレーでも動きやすいように、タイトなシルエットを採用しました。また、生地には、汗の膜が生地の通気性を低下させることで生じる不快感を解消した素材『ドライエアロフロー』※1を採用しています。「疎水・撥水系」と「吸水系」を配置したミズノ独自の構造により、汗の膜ができにくく、通気性を保つ生地設計にしています。これにより、汗が気化するときに身体から熱を奪う作用によって放熱性を高め、運動パフォーマンスと快適性をキープします。

※1 『ドライエアロフロー』の詳細はこちら：[https://www.mizuno.jp/technology/dry\\_aeroflow/](https://www.mizuno.jp/technology/dry_aeroflow/)

### ○男子日本代表“サムライジャパン”のユニフォーム

1st ユニフォーム



フィールドプレイヤー

ゴールキーパー

2nd ユニフォーム



フィールドプレイヤー

ゴールキーパー

### ○女子日本代表“さくらジャパン”のユニフォーム

1st ユニフォーム



フィールドプレイヤー

ゴールキーパー

2nd ユニフォーム



フィールドプレイヤー

ゴールキーパー

## <ユニフォームのデザインについて>

ミズノはサプライヤー契約を締結している国内の競技連盟・協会、選手に提供する 2021 年度シーズンの競技ウェアおよびトレーニングウェアに、『ダイバーシティ』をテーマにしたデザインを採用※2 しています。 ※2 競技連盟・協会によって採用デザインが異なる場合があります

<参考情報>ミズノニュースリリース（2020 年 12 月 11 日） 2021 年度シーズン使用ウェアについて




<https://corp.mizuno.com/jp/newsrelease/2020/20201211/>

### ■グラフィックストーリー

ダイバーシティグラフィックには「スポーツの躍動感」「日本の感性」「都市のエネルギー」、ロゴグラフィックには「クリスタル」のデザインエッセンスを融合しています。アーティストの澁谷忠臣（しぶや ただおみ）氏と協業し日本のミックスカルチャーとスポーツのエッセンスを表現しました。

#### ◇ダイバーシティグラフィック



スポーツの躍動感	日本の感性	都市のエネルギー
スタジアムの情景や筋肉の動きなどの選手のスピード感とエネルギーを、静から動につながる直線的なラインで表現	書道の筆文字の一部をデジタル処理しデザインに落とし込み、日本が持つ新旧を融合し新たな価値を創造する感性を表現	過去と未来が融合し進化を続ける東京の街を日本家屋やスクランブル交差点、高層ビルなどの直線的なラインで表現
 <p>スポーツの躍動感</p>	 <p>日本の感性</p>	 <p>都市のエネルギー</p>

#### ◇ロゴグラフィック

ロゴグラフィックは、パワーの象徴であるクリスタルをテーマに、形の異なる三角形を組み合わせて構成しています。一人ひとりの個性を表現したクリスタル（三角形）が文字を形作っています。

※ホッケーのユニフォームでは、番号と背中部分の選手名に採用されています。



(イメージ)

### ▼特設サイトはこちら

<https://www.mizuno.jp/reachbeyond/2021/>

### 〈澁谷忠臣（しづやただおみ）氏プロフィール〉

1973 年生まれ、横浜市出身。

直線的に再構築する世界感を持つアーティスト。その独自のスタイルで数々の世界中の企業とのコラボレーションやクライアントワークを行っており、2006 年ロンドンでの BECKS BEER の大規模なビルボード広告、2008 年に GIVENCHY のエンブレムデザイン、2012 年には氏の描いた RGIII のイラストが米ワシントンポスト特別号の一面を飾った。

また、2018 年の GU とのカプセルコレクション、“EYES LOVE TOKYO”が大きな話題を呼んだ。最近では、Indeed ジャパンオフィスや、新潟万代島旧水揚などで巨大な壁面作品を数々制作している。



### 〈澁谷忠臣氏のウェブサイトとインスタグラム〉

<http://tadaomishibuya.jp/>

<https://www.instagram.com/tadaomishibuya/>

（お客様のお問合せ先）

ミズノ お客様相談センター

TEL：0120-320-799